

平成31（2019）年度事業報告

項 目	内 容
電話・面接相談	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電話相談 犯罪等の被害者及びその家族又は遺族（以下「犯罪被害者等」という。）からの相談を職員又は被害者支援ボランティアが専用電話（0120-43-0874）等で受理し対応した。 ○ 面接相談 面接相談を希望し又は電話相談の結果、面接相談が必要と認められる犯罪被害者等に対して、職員等がセンター面接相談室などで面接し対応した。 ○ 電話・面接相談の受理状況 受理総数 104件（相談実人数 44名） 電話77件、面接25件、メール2件 居住地域～東部60件、中部11件、西部25件、県外8件 主な内容～性犯罪、交通事故、その他 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ カウンセリング及び医療的措置の支援 メンタルケアを必要とする犯罪被害者等に専門家（精神科医、臨床心理士）を紹介したり、西部相談所において週1回常駐している臨床心理士によるカウンセリングを実施し、精神的負担の軽減を図った。（7件：実人数2名） <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 法的救済支援 法律専門家による相談が必要と認められる犯罪被害者等に対して、協力弁護士を紹介した。（4件）
直接的支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 役務の提供等 犯罪被害者等の精神的負担の軽減を目的として、その要望に応じて病院、法的機関等への付添い、送迎等の支援を行った。 直接的支援実施総数 37件（支援実人数6名） 付添い 18件 裁判所7件、警察署2件、弁護士事務所7件、その他2件 その他 19件 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急避難場所の提供 なし <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国被害者支援ネットワーク被害者緊急支援金の支給 なし
犯罪被害者等給付金申請補助	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪被害者等給付金の申請補助 なし
自助グループに対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場所提供等 犯罪被害者自助グループ「なごみの会」に対し、定例集会等の際、会場、資料、情報提供等の支援を行った。（8回） ○ 全国被害者支援ネットワーク主催のフォーラムへの参加 東京 10月18日 ○ 「いのちのパネル展」の支援

	<p>「なごみの会」が市役所、講演会場、警察施設等で開催する「いのちのパネル展」の設置準備等の支援を行った。(11回)</p>
<p>広報・啓発活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「被害者支援を考える公開講座」を開催し、性暴力被害に関する支援について理解を深めた。 7月13日 倉吉体育文化会館（参加者約45名） ・ 「鳥取県被害者支援フォーラム」を開催し、犯罪被害者ご遺族の講演を行うなどして、県民の被害者支援意識の高揚を図った。 11月26日 米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）（入場者約80名） ・ 「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、中・高校生等に対する命の大切さの意識高揚を図った。 7回7校で実施（高校3校、中学校4校） ○ ホームページによる広報活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 専用ホームページで、支援センターの組織体制、業務の内容、活動状況、相談窓口の案内、新着情報等をタイムリーに掲示して支援センターの利用を広報した。 ○ 広報・啓発用ポスター、リーフレット等の作成、配布 <ul style="list-style-type: none"> ポスター、リーフレット、チラシ等を作成して、関係機関等での掲示や街頭活動、講演会、研修会等での配布を行い、支援センターの広報及び被害者支援に対する意識の高揚を図った。 ○ 機関紙「センターだより」の発行（2回） <ul style="list-style-type: none"> センターだより第21号（7月）、22号（2月）を発行し、関係機関、賛助会員等へ送付し、センターの事業活動を報告するとともに協力を呼び掛けた。 ○ 街頭広報の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月19日、鳥取市・日吉津村内大型ショッピングセンター、11月20日、倉吉市ショッピングセンターにおいて、県、警察、センター役員、ボランティアと合同で、「犯罪被害者週間」（11月25日～12月1日）に併せた意識啓発と「鳥取県被害者支援フォーラム」（11月26日）への参加を呼び掛けた。 ・ 鳥取県警察音楽隊プロムナードコンサートにおいて広報用ティッシュ等を配布しセンター周知の広報を実施した。（8回） ○ 被害者支援講演会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> 被害者支援に関する意識の高揚・啓発を推進するため、各関係機関等の研修等に出向き、講演等を行った。（9回）
<p>関係機関・団体等との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> 「全国犯罪被害者支援ネットワーク」が開催する研修会等へ参加して、全国の民間被害者支援団体との連携を図った。 ・ 理事長会議 東京（8月3日） ・ 事務局長会議 東京（4月19日） ・ 中・四国ブロック事務局長会議 広島（9月6日） 岡山（1月17日） ・ 中・四国ブロック研修会 （上期）広島（9月7日～8日）4名参加

	<p>(下期)岡山(1月18日～19日)1名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国犯罪被害者支援フォーラム・全国秋期研修会 東京(10月18日～20日)6名参加 <p>○ 県内の関係機関との連携強化 被害者支援に係わる警察及び行政機関の会議、研修会等へ出席するとともに連携について協議を行った。</p>																
被害者支援ボランティアの養成、研修	<p>○ 募集活動 新聞広告の掲載(3回)やチラシ(500枚)を作成しボランティアの募集活動を行った。</p> <p>○ 第12期生被害者支援ボランティアの養成講座(5回実施) 8名が応募し7名が受講、5名をボランティアとして登録</p> <p>○ 継続研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ センター主催研修 7回実施 (延べ69名参加) ・ 関係機関開催の研修会参加 6回(延べ6名参加) ・ 兵庫県こころのケアセンター研修(8月7日～8日 2名参加 9月25日～26日 2名参加) 																
財政・体制強化の推進	<p>○ ファンドレイジング活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国犯罪被害者支援ネットワークの「ホンデリング・プロジェクト」に参加し、不要本の売却金を寄付していただく活動を実施した。 ・ 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、毎月11日にレシート投函を呼び掛けてレシート金額の1%を寄付していただく活動を実施した。 ・ 鳥取県共同募金会のつかいみちを選べる募金助成事業(1月～3月末)に参加し、募金活動を実施した。 ・ 賛助会員の拡大と寄付型自動販売機、募金箱の設置拡充に取り組んだ。 <table border="0"> <tr> <td>寄付型自動販売機</td> <td>57台</td> <td>(前年度</td> <td>53台)</td> </tr> <tr> <td>募金箱</td> <td>189か所</td> <td>(前年度</td> <td>167か所)</td> </tr> <tr> <td>寄付</td> <td>団体</td> <td>129団体</td> <td>(前年度 154団体)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人</td> <td>332名</td> <td>(前年度 726名)</td> </tr> </table>	寄付型自動販売機	57台	(前年度	53台)	募金箱	189か所	(前年度	167か所)	寄付	団体	129団体	(前年度 154団体)		個人	332名	(前年度 726名)
寄付型自動販売機	57台	(前年度	53台)														
募金箱	189か所	(前年度	167か所)														
寄付	団体	129団体	(前年度 154団体)														
	個人	332名	(前年度 726名)														
組織の運営体制	<p>○ 正会員数:26名 団体 18団体(前年度 18団体) 個人 8名(前年度 7名)</p> <p>○ 賛助会員数 団体 80団体(前年度 75団体) 個人 179名(前年度 249名)</p> <p>○ 職員数 常勤職員:2名(事務局) 非常勤職員:4名 ・事務局:1名(経理担当) ・西部相談所:3名(うち1名はカウンセリング担当) 臨時職員:1名</p> <p>○ 支援活動員(ボランティア)登録数 41名</p>																

平成 31 (2019) 年度鳥取県性暴力被害者支援協議会事業報告

1 事業

(1) 性暴力被害者支援事業

ア 平成 31 (2019) 年度性暴力被害者への対応

被害状況	割合	対応 (支援状況)
レイプ	33%	電話相談、面接相談、付添支援、産婦人科医療、精神科医療、法律相談、
強制わいせつ	16%	電話相談、面接相談、付添支援、法律相談、カウンセリング
性虐待	20%	電話相談、面接相談、付添支援、法律相談
DV	11%	電話相談、付添支援、
セクハラ	4%	電話相談、面接相談、付添支援、法律相談、
その他・不明	16%	電話相談

[属性・対応 (支援) 状況内訳]

(ア) 被害者性別 (割合)

女性	89%	男性	11%
----	-----	----	-----

(イ) 年代別 (割合)

13歳未満	13歳～19歳	20代	30代	40代	50代	60代以上	不明
5%	9%	38%	11%	13%	11%	0%	13%

(ウ) 居住地区別 (割合)

東部	中部	西部	県外	不明
42%	11%	25%	4%	18%

(エ) 期別 (割合)

急性期 (被害後 6 か月以内)	中長期	不明
40%	51%	9%

(オ) 対応 (支援) 状況別 (延べ件数)

支援内容	延べ件数
(1) 電話相談	221件
(2) 面接相談	42件
(3) LINE 相談	4件
(4) 直接支援 (付添支援、産婦人科医療、精神科医療、カウンセリング支援、法律相談等)	56件
計	323件

イ その他

時期	事業概要
H31年4月1日(月)～ R1年9月30日(月)	■性暴力被害者支援窓口対応 ○電話相談窓口対応 月・水・金 11:00～13:00 18:00～20:00 79日 (支援員延べ 306名)
H31年4月1日(月)～	■急性期及び中長期、全ての被害者を対象とした。
R1年7月1日(月)	■性暴力被害者支援センター専用ホームページの開設 同時に電話予約システム導入 ■電話予約システム開始

R1年10月1日(火) ～	<ul style="list-style-type: none"> ■事務局を鳥取市西町一丁目401番地 鳥取県庁西町分庁舎2階 公益社団法人とっとり被害者支援センター内に移転 事務局を公益社団法人とっとり被害者支援センターに業務委託 ■性暴力被害者支援窓口対応の対応日の拡充 ○電話相談窓口対応 月～金 10:00～16:00 月・水・金 18:00～20:00 126日(支援員延べ 440名) ■第3期養成支援員(5名) 支援活動開始 ■期間限定 LINE相談
R1年12月16日(月) ～R2年1月17日(金)	

(2) 啓発・支援員研修等事業
ア 支援活動カンファレンス

時 期	事 業 概 要
H31年5月11日(土) 9:30～11:10 13:30～15:10	<ul style="list-style-type: none"> ■2019年度第1回支援活動カンファレンス ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・本年度の支援活動について ・本年度の支援員研修及び公開講座等について ・事例検討 ○会場：県民ふれあい会館・県西部総合事務所 ○参加者数：17名
R1年7月25日(木) 18:30～20:10 R1年7月30日(火) 18:30～20:10	<ul style="list-style-type: none"> ■2019年度第2回活動支援カンファレンス ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ケースカンファレンス ・電話ロールプレイ ○会場：25日 西部総合事務所 30日 県民ふれあい会館 ○参加者数：19名
R1年9月14日(土) 13:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> ■2019年度第3回活動支援カンファレンス ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・10月からの変更点について ・事例検討 ○会場：倉吉体育文化会館 ○参加者数：28名
R1年11月9日(土) 10:30～12:10 15:30～17:10	<ul style="list-style-type: none"> ■2019年度第4回活動支援カンファレンス ○内容：支援状況について意見交換 ○会場：西部総合事務所 県民ふれあい会館 ○参加者数：17名
R2年3月14日(土) 10:30～12:10 15:30～17:10	<ul style="list-style-type: none"> ■2019年度第5回活動支援カンファレンス ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・支援状況について ・事例検討 ○会場：西町分庁舎多目的室 西部総合事務所 ○参加者数：17名

イ 支援員研修

R1年12月21日(土) 10:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> ■直接支援員研修 ○内容：「直接支援をとしての困り感、課題を共有、解決について一緒に考える」 ○講師：福岡ともみ氏(性暴力支援センター・ひょうご事務局長) ○会場：新日本海新聞社 中部本社ホール ○参加者数：10名
-----------------------------	---

13:00～15:00	■支援員研修 ○内容：支援員のメンタルヘルス 『TIC ^{×2} トラウマインフォームドケア/コミュニティのオススメ』 ○講師：福岡ともみ氏（性暴力支援センター・ひょうご事務局長） ○会場：新日本海新聞社 中部本社ホール ○参加者数：17名
-------------	---

ウ 支援員養成講座

時 期	事 業 概 要
R1年7月6日(土) 10:00～17:10	■支援員養成講座（第1日目） ○内容 ・性暴力被害者をサポートするとは ・支援の基本 ・性暴力被害の実態 講師：原田 薫氏（性暴力救援センター大阪 SACHICO 運営委員） ・性暴力被害者に対する医療的支援 講師：片桐千恵子氏（特定医療法人財団同愛会 博愛病院産科婦人科部長） ○会場：新日本海新聞社 中部本社ホール ○参加者数：17名
R1年7月20日(土) 10:00～15:30	■支援員養成講座（第2日目） ○内容 ・性犯罪被害の現状 講師：井村貴世氏（県警察本部捜査第一課） ・性暴力被害者への法的支援 講師：北野彬子氏（きたの法律事務所 弁護士） ・性暴力被害者に対する心理的支援 講師：灘本百美氏（鳥取県臨床心理士会会長 臨床心理士） ・支援活動について 支援員2名 ○会場：新日本海新聞社 中部本社ホール ○参加者数：19名
R1年8月3日(土) 10:00～17:00	■支援員養成講座（第3日目） ○内容 ・傾聴、電話対応等 ・事例から学ぶ ・電話対応のロールプレイ 講師：原田 薫氏（性暴力救援センター大阪 SACHICO 運営委員） ○会場：倉吉体育文化会館 中研修室 ○参加者数：13名

エ 協議会主催研修、公開講座

時 期	事 業 概 要
R1年6月1日(土) 13:00～15:00	■「クローバーとっとり」公開講座 ○講演：性暴力の被害者も加害者も生まない社会とは？ ○講師：細見明日子氏（NHK「ハートネットTV」担当ディレクター） ○会場：米子コンベンションセンター ○対象者：一般県民、被害者支援・相談関係機関職員等 ○参加者数：51名
R1年11月15日(金) 13:30～15:30	■「クローバーとっとり」公開講座 ○講演：暴力の影響～まわりの人たちにできること～ ～性暴力の被害者も加害者も生まない社会をつくるために～ ○講師：オルガ・R・トルヒフィーヨ氏（米国弁護士・コンサルタント）

	<p>○会場：わらべ館</p> <p>○対象者：一般県民、被害者支援・相談関係機関職員等</p> <p>○参加者数：53名</p>
--	---

オ 共催講演

時 期	事 業 概 要
R2年2月29日(土) 13:00~16:15	<p>■映画上映&トークセッション～障がい児者への性暴力が認識される社会～</p> <p>映画『くちづけ』 トークセッション ゲスト：三木裕和氏（鳥取大学地域学部教授・鳥取大学附属特別支援学校長） 北野彬子氏（鳥取県性暴力被害者支援協議会副会長・きたの法律事務所 弁護士）</p> <p>○主催：特定非営利活動法人しあわせなみだ</p> <p>○会場：倉吉交流プラザ</p> <p>○対象者：一般県民、被害者支援・相談関係機関職員等</p> <p>○参加者数：68名</p>

カ 他団体主催研修への参加

時 期	事 業 概 要
H31年4月13日(土) 13:00~17:00	<p>■地域における性教育～子どもへの性被害の現状をふまえて～</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもへの性被害」 講師：田口奈緒氏（県立尼崎総合医療センター産婦人科医師） ・「子どもから被害を打ち明けられたとき」 講師：仲真紀子氏（立命館大学 総合心理学） <p>○会場：豊岡市民プラザ ほっとステージ</p> <p>○参加者数：2名</p>
R1年5月18日(土) 14:50~15:50	<p>■被害者支援センター第1回支援活動員採用時養成講座</p> <p>○内容：刑事手続きと様々な被害の現状と対応</p> <p>○講師：三十日博昭氏（鳥取県警本部広報県民課・被害者支援室長補佐）</p> <p>○会場：倉吉未来中心</p> <p>○参加者数：1名</p>
R1年6月1日(土) 10:00~16:00	<p>■被害者支援センター第2回支援活動員採用時養成講座</p> <p>○内容：DV相談の現状と対応 法テラスの被害者支援 等</p> <p>○会場：倉吉未来中心</p> <p>○参加者数：1名</p>
R1年6月15日(土) 13:00~17:45 6月16日(日) 10:00~16:00	<p>■性暴力救援センター全国研修</p> <p>○講演 性暴力被害者のためのワンストップセンターとは～その現状と課題～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演1：「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの現状と課題」 講師：杉田和暁氏（内閣府男女共同参画府推進課 暴力対策推進室室長） ・講演2：「日本弁護士会が行った性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターに関するアンケート調査から見える現状と課題」 講師：吉澤尚美氏（弁護士 日本弁護士連合会犯罪被害者支援委員会） ・講演3：「病院拠点型ワンストップセンターの現状と課題」 講師：三浦耕子氏（沖縄県中央病院 産婦人科医師） 加藤治子氏（性暴力救援センター・大阪 SACHICO 阪南中央病院産婦人科医師）

<p>R1年6月15日(土) 18:15~20:30</p>	<p>・報告：「全国のワンストップセンターの現状と課題」 性暴力救援センター全国連絡登録団体</p> <p>・学習会：「性虐待への対応～三者共同面接の現状と課題 性暴力 救援センターの関わり方～」</p> <p>○会場：マイドームおおさか ○参加者数：7名</p> <p>■性暴力救援センター全国連絡会 司法部会 ○内容：三者面談を中心に ○会場：マイドームおおさか ○参加人数：1名</p>
<p>R1年7月13日(土) 13:00~15:00</p>	<p>■被害者支援を考える公開講座 ○内容：支援者の自己理解～よりよい関係を築くために～ ○場所：倉吉体育文化会館 ○参加者数：7名</p>
<p>R1年8月10日(土) 10:00~16:30</p>	<p>■妊娠SOS相談対応パッケージ研修(アドバンス編) ○内容 ・講義「妊娠葛藤相談の法的対応」 講師：房安 強氏(鳥取市総合法律事務所 弁護士)</p> <p>・講義「性風俗」 講師：坂爪信吾氏(一般社団法人ホワイトハンズ代表)</p> <p>・事例検討 ○会場：とりぎん文化会館 ○参加者数：1名</p>
<p>R1年8月23日(金) 13:30~15:30</p>	<p>■令和元年度相談スキルアップ講座 ○内容：家族の境界線～お互いを尊重する心の境界線～ 講師：北野真由美氏(NPO法人えんばわめんと堺) ○会場・県立倉吉体育文化会館 ○参加者数：2名</p>
<p>R1年9月13日(木) 13:30~15:30</p>	<p>■人権と福祉のまちづくり講座 ○内容：講演「性暴力にNO! ～支援の現場から～」 講師：福岡ともみ氏(NPO法人性暴力被害支援センターひょうご事務局長) ○会場：鳥取市人権交流プラザ ○参加者数：2名</p>
<p>R1年9月28日(土) 13:00~17:30 R1年9月29日(日) 10:00~15:00</p>	<p>■性暴力支援センター第7回全国連絡会 ○内容：性暴力被害者支援の現場でのリプロダクティブ・ライツを考 える ○会場：マイドームおおさか ○参加者数：3名</p> <p>■第9回医師研修会 ○内容：「児相・警察・検察へ提出する診断書・意見書等について」 ○会場：マイドームおおさか ○参加者数：1名</p>
<p>R1年10月16日(水) 13:00~15:50</p>	<p>■令和元年度児童虐待防止関係機関及び配偶者に対する暴力防止関係機 関合同連絡会 ○内容：行政説明 児童虐待防止施策及びDV施策に関する動向 講演：被害者支援から見えてくるDV・児童虐待防加害者更 生 講師：栗原加代美氏 ○会場：鳥取市総合福祉センター(さざんか会館) ○参加者数：5名</p>

<p>R1年10月24日(木) 13:00~15:00</p>	<p>■令和元年度西部圏域「配偶者に対する暴力防止」関係機関連絡会 ○内容：取り組みについて 講演：「DV 被害者支援に役立つ法知識について」 講師：足立珠希氏（弁護士） ○会場：西部総合事務所福祉保健局 ○参加者数：2名</p>
<p>R1年11月16日(土) 13:30~17:30 R1年11月17日(日) 9:00~12:45</p>	<p>■子どもの虐待防止推進全国フォーラム in とっとり ○内容：基調講演：虐待の影響について考える 講師：オルガ・R・トゥルヒーヨ氏 命を考える音楽会 語りと歌：村上彩子氏 分科会：「被害者支援を考える」 「司法面接の現状と課題」 「医療と他機関連携」 「地域支援」 ○会場：倉吉未来中心 ○参加者数：7名</p>
<p>R1年12月7日(土)</p>	<p>■令和元年度鳥取県DV予防啓発支援員フォローアップ研修 ○内容 ・講義：「ちやぶ台返し女子アクション」の性暴力被害防止のための活動について 講師：中村果南子氏（一般社団法人ちやぶ台返し女子アクション大学生オーガナイズ） ○場所：倉吉体育文化会館 ○参加者数：2名</p>
<p>R1年12月20日(金) 13:30~17:15</p>	<p>■令和元年第2回配偶者からの暴力被害者支援職員研修 ○内容 ・講義：「ハーグ条約について」 講師：「村田つかさ氏（外務省領事局ハーグ条約室）」 ・講義：「外国人女性の生活の難しさ」 講師：川口斐斐氏（鳥取県国際交流財団理事） ○場所：鳥取県中部総合事務所 ○参加者数：2名</p>
<p>R2年1月14日(火) 14:00~16:00</p>	<p>■令和元年度犯罪被害者人権学習会 ○内容 ・講演：「とっとり被害者支援センターの活動について」 講師：前田浩二氏（とっとり被害者支援センター事務局長） ・講演：「子どもたちを被害者にも加害者にもしないため」 講師：市原千代子氏（NPO 法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ副理事長） ○会場：倉吉未来中心セミナールーム3 ○参加者数：2名</p>
<p>R2年1月26日(日) 13:30~16:30</p>	<p>■NPO 法人性暴力被害者支援センターひょうご ○内容：「トラウマインフォームドケアってなあに 基調講演「トラウマインフォームドケアとは」 講師：大岡由佳氏（武庫川女子大学短期大学部心理人間関係学科）」 ○会場：兵庫県立尼崎総合医療センター ○参加者数：2名</p>
<p>R2年1月23日(木)～ 1月24日(金)</p>	<p>■内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」相談員研修 ○内容 ・講義：「SNS 相談から見える性暴力被害の実態」 講師：遠藤智子氏（一般社団法人社会的包摂サポートセンター事務局長） ・講義：「相談援助職の記録の書き方」 講師：八木亜希子氏（福島県立医療科大学放射線科医学県民健康管理センター特任准教授等）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・報告：「ワンストップ支援センター等を対象とした支援状況等調査の中間報告…内閣府 ・講義：「性暴力被害者に対する法的支援の現状」 講師：雪田樹理氏（弁護士） ・講義：「若年層の性被害とアプローチ」 講師：BOND プロジェクト ・分科会：「性暴力被害者支援の基本的な姿勢・留意点」 講師：福田由紀子氏（臨床心理士、認定フェミニストカウンセラー） <p>○会場：大阪府立男女共同参画青少年センター ○参加者数：1名</p>
R2年2月18日（火） 13:30～15:30	<p>■ぎふ性暴力被害者支援センター開設4周年記念講演会</p> <p>○内容：被害者に寄り添う支援のあり方を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演：「性暴力被害に遭うということ」 ・講師：早川恵子氏（性暴力被害者 元音楽デュオ PANSAKU） <p>○会場：OKB ふれあい会館 ○参加者数：1名</p>

キ 相談窓口等の広報

時 期	事 業 概 要
R1年5月24日	■NHK ふるさと伝言板 公開講座PR、窓口周知
R1年6月21日	■中央建設及び協力企業研修において性暴力被害の研修、窓口周知
R1年8月	■リーフレット4,000 カード3,000 ステッカー7,000 作成
R1年7月23日	■鳥取大学地域学部 性暴力被害について、同意について、窓口周知
R1年10月	■鳥取市広報誌10月号 シリーズ人権 性暴力被害の実態と支援 相談窓口の拡充について周知
R1年11月12日（火）	■女性への暴力をなくす運動における街頭広報によりチラシ配布（県内4箇所、約4,400部） キャンペーン参加 鳥取：3名 倉吉：1名 米子：1名
R1年11月22日（金）	■境港地区犯罪被害者支援連絡会における説明、窓口広報
R1年11月27日（水）	■倉吉地区犯罪被害者支援連絡会議における説明、窓口広報
R2年1月23日（木）	■東部圏域DV相談支援担当者ネットワーク会議における説明、窓口広報
R2年2月	■リーフレット6,000 カード3,500 ステッカー3,000 作成
R2年2月14日（金）	■鳥取県養護教諭部会執行部会にて窓口について広報
通年	■デートDV予防学習時にチラシ配布（高校生・専門学生）

2 運 営

(1) 協議会運営事業

内 容	概 要
協議会の運営	協議会の運営、庶務業務を実施
	<p>H31年4月16日（火） 19:00～20:30</p> <p>■平成31年度第1回鳥取県性暴力被害者支援協議会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会場：倉吉体育文化会館 ○参加者数：33名 ○議事・協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告(案)及び収支決算(案)に

		<p>について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平 31 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・ 運営方針及び支援体制について ・ 性暴力被害者支援事業の実施状況、今後の進め方について ・ 鳥取県性暴力被害者支援協議会の業務移管のり方について ・ 支援員養成講座について
事務局職員の配置	協議会の業務を担当するため事務局職員（常勤1名、非常勤1名）を配置する。	